

令和2年度 共同利用・共同研究(31件)

採択番号	申請者	所属機関	研究課題
20-1	程 久美子	東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻	ウイルス感染で誘発されるmicroRNAによるヒトの新しい生体防御機構の解明
20-2	川上 和義	東北大学大学院医学系研究科 感染分子病態解析学分野	クリプトコックス感染症の発症予防を目指した新規ワクチンの開発
20-3	三宅 靖延	佐賀大学 医学部分子生命科学講座	臨床分離真菌を認識する免疫抑制型受容体の網羅的探索
20-4	Miguel C Teixeira	iBB-Institute for Bioengineering and Biosciences, Instituto Superior Técnico, University of Lisbon	Transcription regulation of antifungal drug resistance and biofilm in <i>Candida glabrata</i> : aiming improved diagnosis and therapeutics
20-5	梅山 隆	国立感染症研究所 真菌部第二室	アスペルギルスのバイオフィルム形成および抗真菌薬耐性に関連する新規遺伝子群の探索
20-6	田代 将人	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	アスペルギローマの病態解析
20-7	Alistair J.P.Brown	MRC Centre for Medical Mycology University of Exeter	Rewiring of the regulatory circuitry underlying the expression of key fitness attributes in major fungal pathogens of humans.
20-8	萩原 大祐	筑波大学 生命環境系	<i>Aspergillus</i> 属菌の二次代謝に影響を及ぼすマイコウイルスの探索と解析
20-9	豊留 孝仁	帯広畜産大学 獣医学研究部門	in vitroでのトリコセシ素類毒性評価法の確立
20-10	山田 剛	帝京大学医真菌研究センター	白癬菌に拮がるアゾール系抗真菌薬耐性化の分子メカニズムの解析
20-11	名木 稔	国立感染症研究所 真菌部	<i>Candida glabrata</i> におけるマイトファジー関連遺伝子ATG32の転写調節機構の解明
20-12	李 若瑜	北京大学第一医院皮膚科学教室	ゲノム編集を用いた <i>Aspergillus fumigatus</i> におけるergosterol生合成遺伝子の機能解析
20-13	鈴木 純子	国立病院機構東京病院呼吸器センター 呼吸器内科	<i>Aspergillus</i> 呼吸器検体臨床分離株の菌種同定・薬剤感受性の検討
20-14	Maria Luiza Moretti	UNICAMP/Internal Medicine	Development of molecular diagnosis of antifungal resistant fungi
20-15	星野 直	千葉県こども病院 感染症科	小児臨床検体由来の主要病原細菌の抗菌薬感受性と薬剤耐性、および病原遺伝子に関する検討
20-16	藤田 尚志	京都大学ウイルス・再生医科学研究所	抗ウイルス自然免疫誘導におけるRNA結合タンパク質の機能解析
20-17	後藤 憲志	久留米大学医学部 感染制御学講座	無莢模型インフルエンザ菌による侵襲性感染症の病態解析
20-18	宮崎 泰可	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	<i>Candida auris</i> の抗真菌薬耐性機序の解明
20-19	松岡 悠美	千葉大学大学院医学研究院 皮膚科学	皮膚を場としたパーシスター感染症克服法の開発
20-20	古屋 俊樹	東京理科大学理工学部 応用生物科学科	カビ毒ホモブシン産生菌の機能解析および生態学的研究
20-21	Darius Armstrong-James	Faculty of Medicine, Department of Infectious Disease, Imperial College London	Analysis of environmental fitness through high-throughput phenotyping of <i>Aspergillus fumigatus</i>
20-22	岩月 正人	北里大学北里生命科学研究所 研究推進部門	<i>Candida glabrata</i> 遺伝子組み替え体ライブラリーを用いた抗真菌薬シーズの探索
20-23	五十嵐 雅之	微生物化学研究所 第2生物活性研究部	天然化合物ライブラリーを用いた抗真菌薬の開発研究
20-24	高屋 明子	千葉大学大学院薬学研究院	サルモネラ全身感染制御における腸内細菌叢の影響
20-25	橋本 一浩	国立病院機構相模原病院	室内に分布するダニおよび真菌の増殖に関する研究
20-26	岡 拓二	崇城大学 応用微生物工学科	<i>Aspergillus fumigatus</i> のガラクトマンナン生合成酵素の機能解明
20-27	玉井 和人	千葉県医師会 感染症対策委員会	千葉市における大学・行政・医師会が連携した風疹対策共同研究
20-28	椎名 勇	東京理科大学 理学部第一部 応用化学科	新規マクロライド系抗菌剤の抗真菌活性ならびに抗細菌活性研究
20-29	梅村 舞子	産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門	真菌類が広く多様に産生する分泌性環状ペプチド群の生物学的機能解明
20-30	菅野 恵美	東北大学大学院医学系研究科 看護アセスメント学分野	皮膚創傷治癒過程におけるDectin-1とDectin-2の役割の相違
20-31	Eggi Arguni	Department of Pediatric, Faculty of Medicine UGM	Bacterial analysis of <i>S.pneumoniae</i> isolated from pediatric invasive disease in Yogyakarta

令和2年度 研究会(1件)

採択番号	申請者	所属機関	研究会名称
研究会1	高橋 弘喜	千葉大学真菌医学研究センター	第9回感染症研究グローバルネットワークフォーラム